

よこはま動物園ズーラシア マレーバクの赤ちゃん「ひでお」に愛称決定！

令和4年1月12日に、よこはま動物園で誕生したマレーバクの赤ちゃん(オス)の愛称が「ひでお」に決定しました。3月9日(水)～3月21日(月・祝)に行った来園者による愛称投票で、総数857票のうち最多の342票を獲得しました。

ひでおは、2月下旬頃から、背中に白い毛が目立つようになりました。生まれた頃は約10kgだった体重は、3月15日には約52kgになり、順調に成長しています。これからもどんどん大きくなりますので、一緒に成長を見守ってください。



マレーバクの赤ちゃん「ひでお」
(3月21日撮影)

■愛称投票結果

順位	愛称候補	由来	票数
1	ひでお	バク界の英雄のような、立派な存在になるよう願いを込めて。	342
2	カイト	お父さんの「カイク」の名前と、トラ年に生まれたため。	266
3	ロイ	お母さんの「ロコ」、お父さんの「カイク」から1文字ずつもらって。	249
		合計	857



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会



お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

■マレーバクについて

和名	マレーバク
英名	Malayan Tapir
学名	<i>Tapirus indicus</i>
分類	奇蹄目 バク科
分布	ミャンマー南部からマレー半島、スマトラ島
生態	現存するバク 4 種のうち唯一アジアに生息しており、バクの仲間では最も体が大きいことで知られています。他のバクと違って、体の色が黒と白のツートンカラーになっているのが特徴です。熱帯雨林の森の中で単独で生活していて、木の葉や草などを餌としています。水辺を好み、泳ぎも巧みです。生息地の破壊などで数が少なくなり、絶滅が心配されています。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I : 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧種 (EN) : 近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
当園飼育頭数	2 頭 (オス 1 頭、メス 1 頭)
国内飼育園館	13 園館 35 頭 (オス 20 頭、メス 15 頭) ※令和 4 年 3 月 18 日現在

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休園日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）12/29～1/1 ※3月16日～5月9日は無休
- ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から
「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000

※よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。